

サポ通

さばえNPOサポート通信

Vol.00創刊準備号

発行日■2007年3月31日

発行■(特)さばえNPOサポート

編集■広報サポート事務局

サポ通は、(特)さばえNPOサポートが自主発行している機関紙です

【さばえNPOサポート18年度主な事業】

2006年4月 1日	鯖江市民活動交流センター指定管理スタート
23日	18年度通常総会
5月 15日	避難訓練
7月 20日	回覧板「どやのメール」第4号発行
8月 2日	法人名「鯖江市民活動交流センター」を 「さばえNPOサポート」に変更
18～20日	夏のみらい塾（子供たちとアカタンの大自然へ！）
27日	オープンデー（地域の皆さんとのセンター開放イベント）
9月 3日	ハッピー（地域通貨）ラジオ体操あいさつ促進運動
10月 7～8日	環境「楽」習リーダー養成講座（みらい塾実行委員会）
22日	こころ 永遠に夫婦の日ライブ（ディナーと音楽の夜）
28～29日	秋のみらい塾（リトリート田舎で秋体験！）
11月 26日	市民活動フォーラム2006（市民活動と交流のイベント）
12月 11日	大掃除デー
20日	回覧板「どやのメール」第5号発行
2007年1月 7日	鯖江市成人式（新成人と一緒に、手作りの式を実施）
21日	第4回さばえスノーフェスタ開催
3月 18日	AEDいのちのライブ参加（楽しく身近な救命方法講習）
20日	回覧板「どやのメール」第6号発行

このほか、出前講座や、環境フェアでのパネル展示、やっしまつり、ジャズコンサート、スノーフェスタなどでの屋台販売、「こころ」イベントなど、多彩な活動を繰り広げました。また、「こころ」でのランチ販売など、たくさんの市民団体の協力で充実した活動を展開することが出来ました。

■理事長あいさつ



(特)さばえNPOサポート
理事長 鈴木外治

◆「サポ通」のリニューアル創刊にあたって◆

(特)さばえNPOサポートが、「さばえNPOセンター」の指定管理者として市から委任されて1年が経過しました。運営管理等の様々な問題点を一つ一つ解決しながら、無事に今日の日を迎えることが出来ました。これは、加盟団体の積極的な協力と、理事の皆さんの適切な方向性を示してくれた意見等の賜物だと感謝しています。

「こうりゅう」から「サポ通」へ

2006年4月指定管理者制度がスタートし、鯖江市民活動交流センター(NPOセンター)も「(特)鯖江市民活動交流センター」が管理することになりました。

そこで、同じ名称では分かりにくいとの配慮から、名称を「さばえNPOサポート」と変更し、市民活動をサポートする団体として活動を進めてまいりました。

また、これまで私たちが自分たちの資金で自主的に発行していた機関紙『こうりゅう』ですが、これを機に紙名を『サポ通』とし、新しい姿に生まれ変わります！

たくさんの人達に色々な情報を伝えたい、限られた資金の中でどうやっていくか、など議論を重ねました。そして「サポ通」は手作り感あふれるものにしたという思いから、センターの印刷機を使い発行していくことになりました。

これからも、よろしくお願いいたします。

みんな手伝って

『サポ通』は広報の原点に返って作られる機関紙です。手書きの原稿やイラストなども載せて行きたいと思っています。

こんな記事を書きたいという希望や、イベント情報などをお寄せ下さい。そして、いっしょに紙面を作ってください。

また、そうした広報サポートは、特殊な技術など必要ありません。ぜひお気軽にお手伝い下さい。



詳しくは、
事務局・松田まで